

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科		臨床工学技士専攻科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名		医学概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		1年		学期及び曜時限	通年	教室名	
担 当 教 員		北野 富美雄	実務経験と その関連資格	八尾徳洲会総合病院に薬剤師として勤務。業務は調剤(入院・外来)、臨床薬剤師として服薬指導(入院患者) 薬品管理 薬品情報提供 新薬治験・研究 製剤(院内薬品) 医薬品の再評価・審査などに従事			
《授業科目における学習内容》							
医学概論を履修することで「医療人としての心構え」「病院の機能、医療体制」「医療安全 感染症予防 CPR 感染性廃棄物」「個人情報保護 病院評価 公的医療保険 介護保険」が理解できる。医療学概論は国家試験科目であるので国家資格取得に寄与できる。							
《成績評価の方法と基準》							
本試験(記述形式)70% 出席点 20% 授業態度 10%							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
教科書なし 当日資料配布 臨床工学技士国家試験過去問題							
《授業外における学習方法》							
前回の問題を確認してほしい。							
《履修に当たっての留意点》							
解らないところがあれば遠慮なく質問してほしい							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	医学の歴史 医療安全対策 安全管理が理解できる		配布プリント	医学の歴史 医療安全対策の予習	
		各コマにおける授業予定	医学の歴史 医学の発展 医療安全対策 インシデント アクション デント 医療事故 医療過誤 医療安全対策委員会 医事紛争 について学ぶ				
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療法 インフォームドコンセント 医の倫理が理解できる		配布プリント	医学の歴史、医療安全 対策の復習 医療法 インフォームド コンセント 医の倫理の 予習	
		各コマにおける授業予定	医療法の規定事項 医療提供の理念 医療施設 医療計画 医の倫理 患者の権利と自己決定 インフォームドコンセント ヘルシンキ宣言 リスボン宣言 ジュネーブ宣言について学ぶ				
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	危機管理3-1 感染症 院内感染 が理解できる		配布プリント	医療法 インフォームド コンセント 医の倫理の 復習 感染症 院内感染の予 習	
		各コマにおける授業予定	飛沫感染 空気感染 接触感染 細菌感染症 ウイルス感染症 日和見感染症 院内感染症 MRSA 耐性菌 菌交代症 について学ぶ				
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	危機管理3-2 スタンダード・プリコーション 滅菌と消毒が理解できる		配布プリント	感染症 院内感染の復 習 スタンダードプリコーシ ョンの予習	
		各コマにおける授業予定	感染症成立条件 感染源 感染経路 感受性宿主 空気感染 接触感染 飛沫感染 消毒剤 滅菌法 エチレンオキシドガス滅菌 高圧蒸気滅菌 乾熱滅菌 について学ぶ				
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	危機管理3-3 CPR 臓器移植 感染廃棄物 が理解できる		配布プリント	スタンダードプリコーシ ョンの復習 CPR 医療廃棄物の予 習	
		各コマにおける授業予定	救急医療 災害医療 トリアージタッグ 一次救命処置 二次救命処置 CPR 心肺蘇生法 AED 臓器移植 感染性一般廃棄物 感染性産業廃棄物について学ぶ				

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 6 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	配布プリント	CPR 医療廃棄物の復 習 個人情報保護、病院機 能評価の予習
		各コマに おける 授業予定		
第 7 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	配布プリント	個人情報保護、病院機 能評価の復習 公的医療保険 国民医 療費の予習
		各コマに おける 授業予定		
第 8 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	配布プリント	公的医療保険 国民医 療費の復習 介護保険の予習
		各コマに おける 授業予定		